電子ドライのパイオニア
TOYO LIVING

AUTO DRY

オートドライ®

中型・大型シリーズ 取扱説明書

このたびは オートドライ® をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
裏表紙の保証書に必要事項をご記入の上、この取扱説明書を大切に保管してください。

目 次

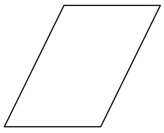
- 特長 …… 1
- 付属品 …… 1
- 保管例 …… 1
- 各部の名称 …… 1
- ご使用前の準備 …… 2
  - ・製品の設置のしかた …… 2
  - ・棚受けの設置のしかた …… 2
  - ・センター支柱の外しかた …… 2
- ご使用方法 …… 3
- ご使用に関する注意点 …… 3
- 除湿運転のしくみ …… 4
- お手入れ …… 4
- 移動・運搬をするときは …… 4
- 製品保証に関して …… 4
- 安全上のご注意 …… 5
- 仕様 …… 5
- 故障かな？と思ったら …… 6
- 故障のときは …… 6

オートドライ 全自動電子防湿保管庫 スーパードライ
〈形状記憶合金実用化第1号機〉

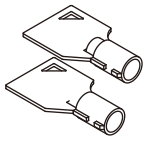
特長

- ◆ 独自開発した高性能電子ドライユニット（日本製）を搭載し、省エネで耐久性抜群です。
- ◆ 庫内湿度を10～50%RHの範囲で設定可能です。
- ◆ 本製品に保管することで金属の酸化（サビ）・腐食を防ぎ、保管物をカビ・ホコリから守ります。
- ◆ 電気部品・精密機器や顕微鏡・マイクロフィルム・食品まで多彩な用途に対応します。

付属品



保証書
（本書の裏表紙）



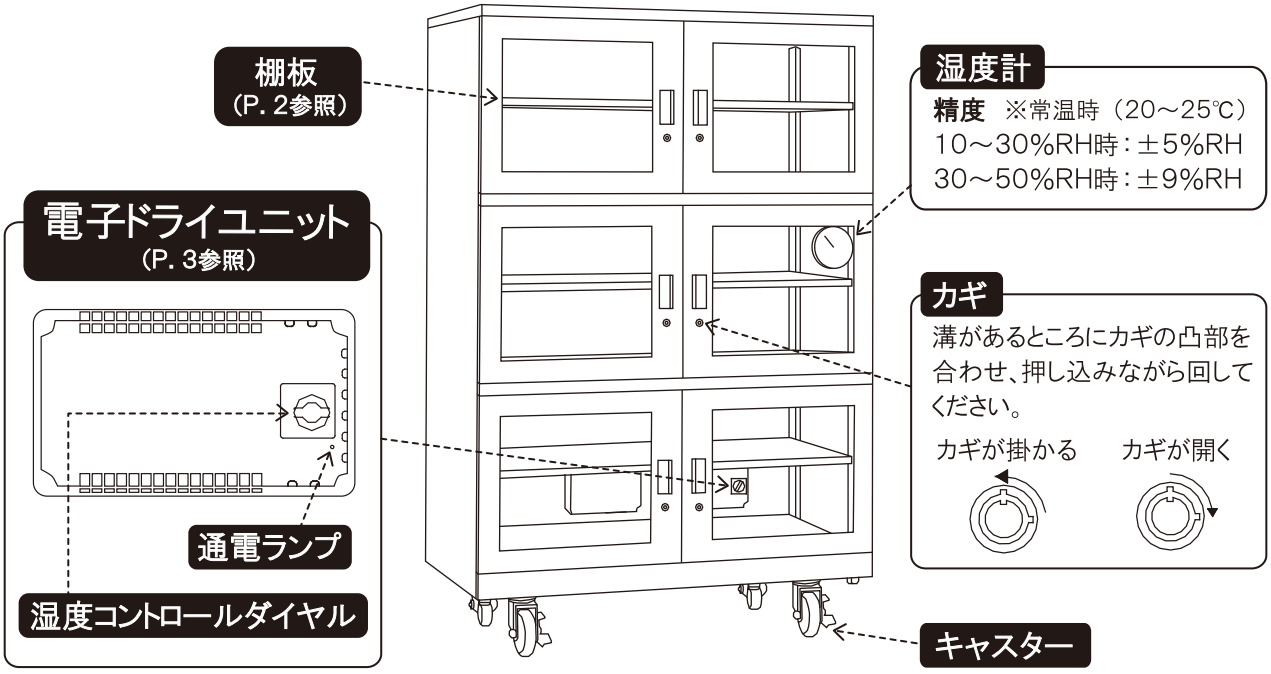
カギ × 2

スペーサー（調整用板）×4

保管例

最適湿度	保管品例	
20%RH以下	電気部品・金型	各種電気部品、精密金型
30%RH以下	測定器・試験用品・材料	精密測定器、標本、種子、3Dプリンター用素材
40%RH以下	金属製品・食品	金属部品、機械工具、乾燥食品
30～40%RH	フィルム・磁気テープ・CD類	マイクロフィルム、アルバム、記録テープ、CD、DVD、BD
30～50%RH	理化学・バイオ・医療	顕微鏡、試料・試薬、錠剤・粉末薬品
	写真用品・趣味	カメラ、レンズ、時計、貴金属、ドライフラワー

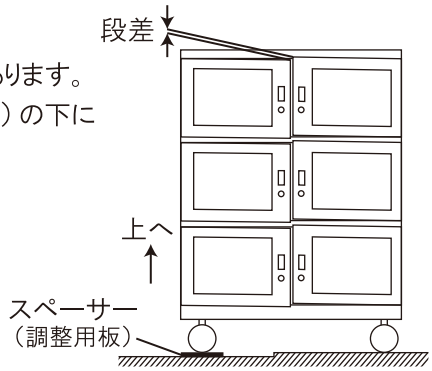
各部の名称



ご使用前の準備

製品の設置のしかた

- 水平で、製品の重量に十分耐えられる場所を選んでください。
  水平に見える場所でも、わずかな凹凸のために扉がずれることがあります。
  その場合は、キャスターまたは本体（キャスター付きではない機種）の下に付属の調整用板を挟んで調整してください。
- 本体側面と壁、背面と壁は2cm以上の空間を設けてください。
- 横倒し・あお向けには設置しないでください。
- 次のような場所には設置しないでください。
  - ・日の当たる場所
  - ・エアコンの風が直接当たる場所
  - ・熱器具の近くなど温度が上がる場所
  - ・不安定な場所
  - ・油煙や湯気が当たる場所
  - ・ほこりの多い場所

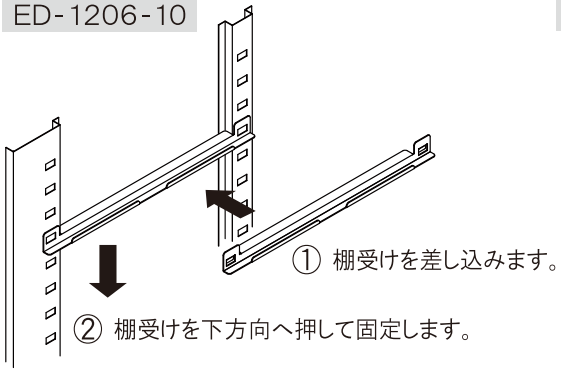


※キャビネットを移動させる際は必ず庫内の保管物を取り出してから移動してください。

棚受けの設置のしかた

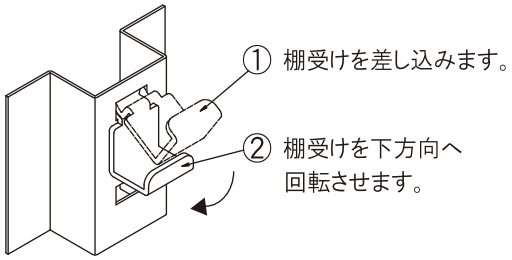
- 棚は棚受けを上下に移動して、お好みの位置でご使用いただけます。

ED-1206-10



※棚押さえ金具の取り外し方につきましては別紙をご参照ください。

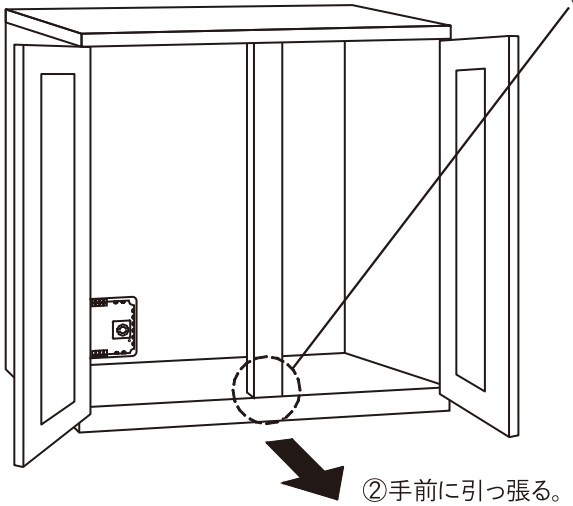
ED-502-10・262-10



【 棚受けの設置に関する注意 】
棚受けは手前側と奥側で、同じ高さに差し込んでください。

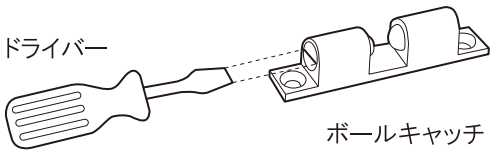
センター支柱の外しかた

- 長い物を収納する際にセンター支柱をワンタッチで外すことができます。



※扉を閉める時には必ず支柱をもとの位置に戻してください。センター支柱を外したままのご使用は防湿性能が低下しますので、おやめください。

ボールキャッチ調整方法



調節ネジ　右（時計回り）方向 → 強（締まる）
　　左（反時計回り）方向 → 弱（緩む）

ご使用方法

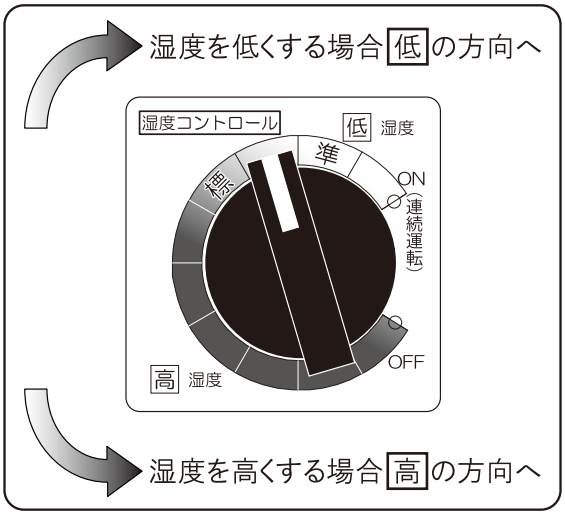
1. 電源プラグをコンセント（AC100V）に
   差し込みます。
2. 湿度コントロールダイヤル（精度 ±7%RH）を
   「標準」の位置で半日から1日ほど**空運転**して
   ください。
3. 庫内の湿度が30～50%RHになりましたら
   保管物を入れてください。

【 注意点 】

・保管物を入れると一時的に湿度が上がりますが
　問題ありません。

・湿度が高い時期は安定するまでに時間がかかる
　ことがあります。

・加湿機能はありませんので、湿度が低い時期は
　設定値より湿度が下がることがあります。



ご使用に関する注意点

- 保管物を庫内に入れると、一時的に庫内の湿度が上がります。
- 庫内の湿度が下がって安定するまでに1～2日かかる場合があります。
  特に布類・紙類・湿気を含む物を入れると、湿度が安定するまでに1週間以上かかる場合もあります。
- 電子ドライユニットの加熱再生中は熱を持つことがありますが、異常ではありません。
- 電子ドライユニットの加熱再生中やその前後は、設定に対し高めの湿度を表示することがあります。
- エアコンなどの風が直接当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所は
  庫内の湿度が安定しないため、設置は避けてください。
- 多量に水分を含んだ物を乾燥する能力はありませんので、濡れた物は水分をよく拭き取ってから
  保管してください。
- 加湿機能はありませんので、 外気の湿度より高い湿度にはなりません。
  外気の湿度が低い場合には、設定値より湿度が下がることがあります。
- 温度の調節機能はありません。
- 週に一度は庫内の湿度が安定していることを湿度計でご確認ください。
- 保管物の出し入れ時にセンター支柱を外される場合、出し入れ後は必ずセンター支柱をもとの
  位置に戻してください。

除湿運転のしくみ

- 湿度コントロールダイヤルで設定した湿度より庫内の湿度が高くなると除湿運転を行います。
  除湿運転中は、以下の①と②の動作を6時間毎に繰り返し、通電ランプが赤く点灯します。
  ① 電子ドライユニット内の乾燥剤を30分間加熱することで吸収した湿気を庫外に放出し
  乾燥能力を再生します。
  ② 乾燥能力再生後の5時間30分で庫内の湿気を電子ドライユニット内に取り込み
  乾燥剤に吸着させます。
- 庫内の湿度が設定した湿度以下になると除湿運転を停止して通電ランプが消灯します。
- 再び設定湿度より高くなると通電ランプが点灯して除湿運転を再開します。
- 湿度コントロールダイヤルを「ON(連続運転)」に合わせると、連続して除湿運転を行います。
- 湿度コントロールダイヤルを「OFF」に合わせると、除湿運転は行いません。

お手入れ

- 柔らかい布で乾拭きしてください。
- 特に汚れが気になる場合は、水で少し湿らせた布で汚れを軽く拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。

【ご注意】

1. 塗装面を傷めたり、傷が付く可能性がありますので、市販の洗浄剤やOAクリーナー・ベンジン・シンナー・アルコール・コンパウンド・ウエットティッシュなどは使用しないでください。
2. 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないでください。 また、その注意書きに従ってください。

- 月に一度は電子ドライユニット本体に変色がないこと、背面の放熱口にホコリが溜まっていないことを確認してください。
- 電源コードに亀裂や擦り傷がないこと、コンセントにホコリが溜まっていないことを確認してください。
- 10年を超えてご使用いただく場合は、安全のため確認頻度を増やしてください。

移動・運搬をするときは

- 電源プラグを抜いてください。
- 庫内に入っている物をすべて取り出してください。
- 棚を取り出していただくか、棚や扉をテープで固定してください。
- 本体を持って移動・運搬してください。

製品保証に関して

- 電子ドライユニットの保証期間は3年です。 正しくご使用いただいているにも関わらず保証期間中に不具合を起こした場合は無料で修理をいたします。
- 不具合により生じた保管品の損害に関しては、誠に恐れ入りますが保証対象外とさせていただきますのでご了承ください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。図記号の意味は、下記の通りです。

⚠警告	死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	⚠注意	傷害や物的損害を発生する可能性のあるもの
🛇	絶対に行わないでください。		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠警告

ユニットの異常時（煙が出る・こげ臭いなど）には電源プラグを抜く。	電子ドライユニットの修理・分解・改造をしない。	電源コードを束ねて使用したり、タコ足配線しない。 電源プラグにホコリをためない。
プラグを抜く お客様による修理は危険です。弊社サービス部にご相談ください。	禁止 内部には電圧の高い部分があり感電の危険があります。	禁止 火災・発火の危険があります。
火災・感電の原因	火災・感電・けがの原因	火災・発火の原因
電子ドライユニットに異物を入れたりふさいだりしない。	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。	キャビネットの上に乗ったり、重い物を載せたりしない。
禁止 故障や火災・感電の危険があります。	禁止 感電の危険があります。	禁止 倒壊や落下の危険があります。
火災・感電の原因	感電の原因	けが・変形の原因
危険な物（爆発物・可燃性物質・揮発性・引火性のある物）は入れない。	電子ドライユニットに水をかけない。	電源コードを破損するようなことをしない。
禁止 エーテル・ベンジン・LPガス・シンナー・アルコール・接着剤などは絶対に入れないでください。	禁止 水のかかる場所、湿気の異常に多い場所、ホコリの多い場所に置かないでください。	禁止 電源コードを引っ張る、傷つける、物を載せる、加工する、高温部に近づけるなどはしないでください。
爆発・火災・感電の原因	火災・感電の原因	火災・感電の原因

⚠注意

不安定な場所に置かない。	強酸性の薬品は入れない。	以下のような場所に置かない。	長期間使用しない時は電源プラグを抜く。
禁止 ガタつく時はスペーサーなどで調整してください。	禁止 塩酸・硫酸など強酸性の薬品は入れない。	禁止 ●温度変化の激しい場所 ●直射日光の当たる場所 ●エアコンの風が当たる場所	プラグを抜く 電源プラグを抜く時は必ずプラグを持って抜いてください。
けがの原因	腐食の原因	庫内湿度が安定しない原因	火災・発火の原因

仕様

型　名	ED-1206-10	ED-502-10	ED-262-10
湿度コントロール	ダイヤル設定自動調整式		
内容量	1,160ℓ	526ℓ	260ℓ
重量	155kg	58kg	33kg
キャビネット材質	スチール		
扉材質	強化ガラス、 マグネット式	ガラス、 マグネット式	
定格消費電力 ※1	400W	200W	
平均消費電力 ※2	12.6W	6.3W	
消費電力量 ※2	9kWh/月	4.5kWh/月	
棚耐荷重	100kg	50kg	
付属品	スチール棚 5 カギ 2 スペーサー（調整用板） 4	スチール棚 3 カギ 2 スペーサー（調整用板） 4	

※1　加熱再生中の最大消費電力を表します　　※2　除湿運転中の消費電力を表します

故障かな？と思ったら （修理をご依頼される前にご確認ください）

◆◆ まず、電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていることをご確認ください ◆◆

通電ランプ（赤）が点灯しない	湿度コントロールダイヤルはどこの位置に合わせていますか？	「標準」・「低湿度」・「高湿度」の位置で庫内湿度が設定湿度以下の時は点灯しません。また、「OFF」の位置では除湿運転を行わないため点灯しません。
臭いがする	使い始めたばかりですか？	乾燥剤が様々な臭いの成分を吸い込み、乾燥剤を加熱した際に臭いがする場合がありますが、1～2日でなくなります。
湿度が安定しない	温度変化の激しい場所に設置していませんか？	湿度は周囲環境が大きく影響しますので、温度変化の激しい場所には設置しないでください。
湿度が下がらない	保管物を入れたばかりですか？	P.3の「ご使用方法」と「ご使用に関する注意点」をご参照ください。
	設置場所に問題はありませんか？	
	湿度設定が高めではないですか？	湿度コントロールダイヤルの位置を「低湿度」の方向に回して調節してください。
湿度が下がり過ぎる	外気の湿度が低い環境ではありませんか？	本機には加湿機能はありませんので、外気の湿度が低い場合には庫内の湿度が設定湿度より下がることがあります。
	湿度設定が低めではないですか？	湿度コントロールダイヤルの位置を「高湿度」の方向に回して調節してください。

故障のときはサービス部（TEL：045-841-5511）にお電話ください

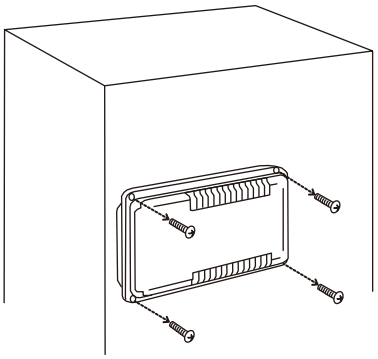
前記チェック項目をご確認いただき故障と思われる場合は弊社サービス部（TEL：045-841-5511）までご連絡ください。

故障の場合、ほとんどが電子ドライユニットの修理や湿度計の交換で済みますので、 お手数ですが電子ドライユニットと湿度計のみを弊社 那須工場にお送りください。

電子ドライユニット交換方法

1. 電源プラグを抜いてください。
2. キャビネット裏側から、ユニット外周のネジ4本を外し、ユニットを取り外してください。

※ 修理完了後、取り付けの際は上記の逆の手順で行ってください。



電子ドライユニットC型

東洋リビング（株） 那須工場

〒329-3212　栃木県那須郡那須町富岡1230 - 107

TEL：0287 - 72 - 5577

異常が発生した時はすぐに電源プラグをコンセントから抜いて弊社サービス部（TEL：045-841-5511）にご相談ください。